

しあわせ



西宮市社会福祉協議会

“知ること”が共生のまちづくりの第一歩

～障害に関するマークを知っていますか？～

12月3日～12月9日は
「障害者週間」です

障害者福祉について関心と理解を深めるとともに、障害のある人の社会活動等への積極的な参加を高めることを目的に「障害者週間」は制定されています。この週間にあわせて今回は障害に関するマークについて紹介します。街中で目にするマークの意味を知り、自分たちにできることを考えてみませんか。



ヘルプマーク

外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるためのマークです。身体機能等に特に基準を設けているわけではありません。



ヘルプマークをつけていることで、周囲から緊急時に適切な対処を受けられやすくなります。西宮市では6,314人にヘルプマークが交付されています。(令和3年4月現在)

社協も周知に取り組んでいます！

特に子どもたちにヘルプマークを身近に感じてもらうために「ヘルプマークをさがせ」という企画を行いました。西宮市の地図の中にヘルプマークをつけた人のイラストを描き、街にもヘルプマークをつけた人が多くいることを伝えていきます。



令和元年度 市民まつりでの展示の様子



ふれぼのに来ていた子どもたちが作成

西宮市のヘルプマーク配布場所

- 西宮市障害福祉課
- 保健所健康増進課
- 中央保健福祉センター
- 鳴尾保健福祉センター
- 北口保健福祉センター
- 塩瀬保健福祉センター
- 山口保健福祉センター
- 瓦木支所
- 甲東支所

障害者手帳の有無は問いません。無料で交付しています。



マスクをつけられませんマーク

コロナ禍で、感染拡大防止のためのマスク着用が当たり前になっていますが、感覚過敏や知的障害、疾患などでマスク着用が難しい人がいます。やむを得ない事情でマスクを着けられない人がいることを知ってもらうために、2020年6月よりこのマークを周知するプロジェクトが全国的に始動しています。

感覚の過敏な人は、マスクが触れる部分が痛くてとても辛いです。息苦しさや大きな苦痛になる人もいます。コロナ禍の外出の必須アイテムとなったマスクですが、着用の難しい人たちがこのマークをバッジやカードにして、その意思表示をしています。



西宮市手をつなぐ育成会代表

他にも様々なマークがあります



耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。



ハートプラスマーク

身体内部に障害のある人を表しています。



障害者雇用支援マーク

在宅障害者就労支援並びに障害者就労支援を認めた企業・団体に与えられるマークです。

当事者・家族の会に参加しませんか？

●難病カフェ

「難病は本人も家族もつらい。だけど、同じ思いの人とつながれば乗りきれられるかも！」という声から“Café スタイル”の交流会を企画し実施しています。

●発達障害・高次脳機能障害家族交流会

同じような悩みをもつ家族同士で話したり、楽しい雰囲気情報交換をしています。

※活動の詳細については下記までご連絡ください。

西宮市ノーマライゼーション推進協議会主催 障害者週間啓発イベント

映画を通してもう一度、みんなの「自立」を考えよう！

- 【日時】令和4年1月23日(日)13:00～16:00
- 【場所】西宮市立労働会館ホール(西宮市松原町2-37)
- 【プログラム】
 - 13:00～ 障害者が自立生活を選ぶ「インディペンデントリビング」上映時間98分
 - 15:00～ 田中悠輝監督と玉木幸則氏のトークイベント
- *入場無料・申込不要(先着200名)

映画のQRコード



西宮市ノーマライゼーション推進協議会とは
西宮市内の医療・福祉関係をはじめとする各種団体や行政機関により構成されています。障害のある人もないも、お互いに理解を深めていく機会をつくり「共に生き、共にはぐくむ 福祉のまち」の実現に向けて啓発イベント等を行っています。

事務局

西宮市社会福祉協議会 共生のまちづくり課
TEL.0798-31-3006 FAX.0798-37-0025

お問い合わせ

障害者総合相談支援センター にしのみや

TEL:0798-37-1300 FAX:0798-34-5858

「第9次地域福祉推進計画」 (2021年10月～2028年3月)が完成しました

地域福祉目標

“つながる” “認め合う” “話し合う”
あなたと共に創り出す「共生のまち」～共創による 共生社会の実現～

“こんな西宮にしていきたい”という目標や、そこに向かって取り組むための指針や具体的な事業などについて、住民や地域活動者、関係団体等の意見を盛り込みながら「第9次地域福祉推進計画」を策定しました。

人口減少や少子高齢化に加え、新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けている地域社会の中で、住民、当事者、関係機関等の参画を得ながら、みんなで“共創”しながら「共生のまち」西宮をめざします。

10月から、市民の“学び”の機会への充実に向けた「学びラボ」、「子どもの居場所」とのつながりを深める活動などを開始しています。

具体的な取り組み内容については、しあわせ次号(2022.3月発行)で特集する予定です。また、計画書はホームページに掲載しています。

計画はこちら /



《《《 育成センターの紹介 》》》

社協では、就労等で放課後保護者が家庭にいない子ども達が安全に過ごせる場として、育成センターを運営しています。今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により制限がありますが、距離を保ちながらできる遊びや、季節を感じる行事を取り入れるなど、健康で安全な生活環境を提供できるよう心掛けています。子ども達が異年齢の仲間と楽しく過ごせる場所になるように、日々取り組んでいます。

当会は市内24小学校内にある施設を運営しています。

- 西宮浜、安井、今津、春風、広田、神原、甲陽園、北夙川、鳴尾北、小松、高須、南甲子園、瓦林、甲東、段上、段上西、樋ノ口、上ヶ原、上ヶ原南、生瀬、名塩、東山台、山口、北六甲台



友達とけん玉練習！

- 【対象】** 小学校1年生～3年生の児童(障害のある児童は6年生まで)※一部4年生利用あり
- 【時間】** 放課後～17:00まで
土曜日、夏休み等の長期休業期間中は8:00～17:00
延長利用は19:00まで(土曜日は除く)



白熱！オセロ大会！

育成センターでは共に働く仲間(指導員)を募集しています。子どもたちと関わる仕事がしたいと思われる方はお気軽に下記までご相談ください。西宮市社会福祉協議会ホームページ「採用情報」ページもご覧ください。



採用情報は
こちらをご覧ください

お問い合わせ 育成センター事業課 TEL.0798-36-7127
FAX.0798-36-7887

祝 大矢勇氣さん 東京パラリンピック 銀メダル!!



西宮市出身の大矢勇氣さん(39歳)は、15歳で脳腫瘍を手術され、その後遺症で高次脳機能障害に、また、仕事での転落事故で脊髄損傷となり車いすで生活されています。その後、新型コロナウイルス感染拡大前までは西宮市総合福祉センター体育施設を利用されたり、様々な場所でたくさんの努力を重ねてこられ、9月3日に行われた東京パラリンピック陸上男子100m(車いすT52)で見事、



銀メダルを獲得されました。大矢さんから「皆さんののおかげで銀メダルが取れました!2022年の世界パラ陸上神戸大会に向けてアメリカ勢に再リベンジできるよう、金メダル目指して頑張ります!」とのメッセージをいただきました。今後も応援しています。

総合福祉センターでは障害者スポーツの普及を推進しています!

西宮市総合福祉センター体育施設には、プール・トレーニング室・体育室があり、個人・団体利用の他、様々な教室・行事・大会などを通して、障害のある人のスポーツの取り組みを応援しています。



また、障害者スポーツ「ボッチャ」や「車いすバスケット」などを体験する福祉学習も小学校や公民館などで行っています。

センターの利用や教室など最新情報についてはホームページをご覧ください。

お問い合わせ 西宮市総合福祉センター 総合福祉センター事業係
TEL.0798-33-5501 FAX.0798-35-1132

イベント・セミナー情報

福祉ボランティア入門講座

これからボランティアを始めたい人を対象に、全3回の体験講座を開催します。お話や活動体験を通じて自分に合ったボランティア活動と一緒に見つけましょう。

- 【日時】** 令和4年2月2日(水)・2月10日(木)・2月16日(水) いずれも10:00～12:00 全3回
- 【場所】** 西宮市総合福祉センター本館2階研修室
- 【対象】** ボランティアに関心がある方(市内在住、在勤、在学優先)
- 【参加費】** ボランティア保険代500円 **【定員】** 20名 **【申込締切】** 令和4年1月26日(水)

【お申し込み・お問い合わせ】

ボランティアセンターへ電話、FAX、メールで申込み
TEL.0798-23-1142 FAX.0798-23-3910 E-mail: volavola@n-shakyo.jp

災害ボランティア養成講座

災害時に活動するボランティアの養成を目的に、災害ボランティアの役割や大切にしたい視点などを学びます。

- 【日時】** 令和4年1月22日(土)・2月5日(土) いずれも10:00～12:00 全2回
- 【場所】** 西宮市総合福祉センター本館2階研修室
- 【対象】** 災害支援やボランティアに関心がある方(18歳以上、市内在住、在勤、在学優先)
- 【参加費】** 無料 **【定員】** 30名 **【申込締切】** 令和4年1月14日(金)

【お申し込み・お問い合わせ】

ボランティアセンターへ電話、FAX、メールで申込み
TEL.0798-23-1142 FAX.0798-23-3910 E-mail: volavola@n-shakyo.jp

共同募金運動

10月1日から実施している赤い羽根共同募金運動に今年も多くの方々のご協力を頂きありがとうございます。皆様からお寄せいただきました募金は、兵庫県と西宮市の福祉活動や災害支援などに役立させていただきます。



募金百貨店プロジェクトを実施しています!

10月から「夙川さくら作業所」と「おむすび屋えんむすび」で“寄付つき商品”の販売をしています。皆様の応援をよろしく願います。詳細は、西宮市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

一口で笑顔ほれるおもしろい さくらスイーツプロジェクト

- 夙川さくら作業所
- さくらサブセット (350円)
- * サブレ3枚
- * フロランタン1枚



おむすび食べて地域貢献 えんむすびプロジェクト

- おむすび屋えんむすび
- 「あかはねちゃん」お弁当(450円)
- おむすび
- * ためき(120円)
- * 鮭わかめ(150円)



●12月1日からの歳末たすけあい運動へのご協力もよろしくお願いいたします●

お問い合わせ 西宮市共同募金委員会(西宮市社会福祉協議会内) TEL.0798-23-1140 FAX.0798-23-3910

UR テナント 募集中!

5,643戸の大型団地
武庫川団地

- 所在地/兵庫県西宮市高須町2丁目1番 ■床面積/226.30㎡
- 賃貸料/444,400円/月(税込・月額)
- 共益費/22,600円(月額) ■敷金/2,666,400円
- 募集業種/医療施設、高齢者支援施設、子育て支援施設、事務所等

子育て支援事業者への賃貸料優遇制度 **賃貸料最大50%OFF**
高齢者支援事業者への賃貸料優遇制度 **賃貸料最大20%OFF**

礼金・更新料不要 工事前の賃貸料無料! 保証人不要!

UR都市機構 独立行政法人 都市再生機構
〒536-8550 大阪府城東区森之宮1-6-85
TEL.06-6969-9044
URテナント 関西 検索

この広報紙は、市民のみなさまからご協力いただきました「赤い羽根共同募金」の配分金及び「社協会員会費」で作成しています。